

BT-07 の特徴

東京消防庁採用（除染対策）モデル

- ① オゾン水濃度計付（UV 式）**特許**
オゾン水装置に標準で UV 式オゾン濃度計（±1%FS）が付いています。
C T 値によるマニュアル化、作業もしくは効果を可視化できます。

- ② 水冷式（通常は空冷式）**特許**
よってオゾン水を 24h 吐出し続けてもオゾン濃度が一定です。

- ③ 簡単メンテナンス **業界初**
インターネット動画により、誰でも簡単に消耗品の交換ができます。
また、交換部品もわずか 3 点で、1 年に 1 回と 2 年に 1 回。
分解剤 8,000 円/年
乾燥剤 6,000 円/年
濃度計 UV ランプ 25,000 円/2 年

- ④ 圧倒的なオゾン水濃度 **業界最大濃度**
BT-07 のままであれば、最大オゾン水濃度 2.5mg/ℓ
また、付属品の BT-07PSA を接続すれば、7.0mg/ℓの高濃度オゾン水を吐出できます。
除染の際の塩水でも、安心してご活用頂けます。
※通常オゾン水は熱に弱く、30℃では活用できません。
塩水 27℃～30℃でも、30ℓ/分のオゾン水を BT-07PSA を併用した場合も
安定して 1mg/ℓ～2mg/ℓのオゾン水を作り出すことが可能です。

- ⑤ キャリー式でどこでも活用できます
付属のキャリーセットにて現場でもご使用頂けます。
また、同時に付属の放水車接続キット（BT-01D）を併用して頂ければ、放水車の水からも、オゾン水を作り出すことが可能です。
放水車接続は、業界最大手の消防車両製造メーカー様にてテスト及び検査済みですので、
ご安心してご使用頂けます。

東京消防庁採用（除染対策）モデルであるBT-07は
防衛省の各基地にも採用されています。

海上自衛隊函館基地
海上自衛隊館山基地
海上自衛隊佐伯基地
海上自衛隊厚木基地
海上自衛隊鹿屋基地
海上自衛隊舞鶴基地
海上自衛隊下関基地
海上自衛隊那覇基地
海上自衛隊佐世保基地
海上自衛隊下対馬警備所
陸上自衛隊東立川駐屯地
陸上自衛隊市ヶ谷駐屯地
陸上自衛隊朝霞駐屯地



東京消防庁納入目的と使用用途

今回の東京消防庁の今年度納品製品はB T -07 B T -07P S A 放水車接続器具 本体移動用専用台車です。

使用目的は、パンデミックや口蹄疫や鳥インフルエンザ等の細菌、ウイルスの生物災害や硫化水素等の化学災害など特殊災害時のBC除染時に現場や器材の洗浄に使用します。

また今回はランコ等を使ったテントを活用した除染の際にも水の代替として使用します。

・使用方法

放水車等からオゾン水を作り薬剤の代わりに使用。

また人体除染等状況により30度までボイラー等にて加温して活用する。

ご存知の通りオゾン水は低温な程濃度が高くなり逆に高温になればその濃度は下がる。よって使用はその限度30度に設定される。

しかし、30度でも約1 ミリグラム/リットルのオゾン水濃度を確保するために専用のオゾン水濃度を倍増させる事が可能となる酸素発生装置も今回は同時に使用する。

因みに、今回の酸素発生装置も原料は電気のみので、備蓄の心配はない。

・オゾン水活用の理由

- 1.ただ薄めるから酸化し分解するため水より確実な効果が期待出来る
- 2.オゾン水機は水と空気から出来るために備蓄を必要としない。よってロスもない。
また使用回数によりコスト等の変動もない。つまり一回も一万回も同じであるのが良い
- 3.B災害の際に活用後下水として排水出来る。後処理が圧倒的に楽である
- 4.オゾンガスと同様に濃度と時間つまりC T値による数値に基づく管理が出来る。
因みにオゾン水のC T値は米国CDCによるものを基準としています。
オゾン水の一般細菌のC T値は0.6~1.0です。炭疽菌にて6~10です。
- 5.機械が有れば現地まで持ち込み何処でも使用出来る。

以上